



平成 28 年 5 月 24 日

各 位

会 社 名 ヒューマン・メタボローム・  
テクノロジーズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 菅野 隆二  
(コード：6090、東証マザーズ)  
問合せ先 経営管理本部長 長谷川 哲也  
(TEL. 03-3551-2180)

## エムスリー株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、平成28年5月24日開催の取締役会において、エムスリー株式会社（以下「エムスリー」といいます。）との間での資本及び業務提携契約の締結、並びに同社を含めた4社に対する第三者割当による新株式発行（以下「本第三者割当増資」といいます。）を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業務提携の背景

当社は、CE-MS を用いたメタボローム解析法をコア技術として、メタボロミクスビジネスを展開する研究開発型バイオ・ベンチャーです。

基幹事業であるメタボローム解析事業においては、製薬・医療・食品・化学等様々な分野の研究機関や企業等の研究開発を支援しています。

また、メタボローム解析技術を応用することによって発見されたバイオマーカーを用いて、疾病の新たな診断方法を開発するとともに、製品開発・臨床開発等の過程を経て、体外診断用医薬品や診断機器の開発・製造・販売を行うバイオマーカー事業を、当社グループの将来を担う新たな基幹事業と位置付けております。

このバイオマーカー事業においては、その有用性や将来的な収益性の面において最も期待度の高いパイプライン（医療用医薬品候補化合物）である大うつ病性障害バイオマーカー（以下「うつ病バイオマーカー」といいます。）の実用化・事業化に向けた本格的な投資を開始しております。

エムスリーは、日本において約 25 万人の医師が会員登録する医療従事者向け専門サイト「m3.com」を運営しており、インターネットを通じて医師に薬剤等の情報を提供する「MR 君」ファミリーを中心とした製薬会社向けマーケティング支援サービス、治験に参加する施設・対象患者を発見する治験支援サービス「治験君」を核とした治験支援関連サービス等を提供しています。

さらに、同社の子会社である株式会社 Integrated Development Associates (IDA) 及び POC クリニカルリサーチ株式会社においては、新薬や医療機器の開発戦略立案支援等も行うなど、医療・医薬といったメディカル業界においてインターネットを活用したビジネスを広範に展開する我が国を代表する企業の一つであります。

後記 4 に記載のとおり、当社は、エムスリーグループの総合力を活用するとともに、同グループとの連携を強化することで、うつ病バイオマーカーの実用化・事業化を加速させるとともに、新たなバイオマーカーのパイプラインを創出し、当社のバイオマーカー開発プラットフォームとしての価値を最大化することが可能となると判断いたしました。

以上のような判断のもと、本資本業務提携契約を締結することといたしました。

#### 2. 資本提携の内容

本資本業務提携の一環として、当社は第三者割当の方法により、エムスリーを含めた4社に対して新株式を発行いたします。本第三者割当増資の詳細につきましては、本日開示しております「第三者割当により発行される株式の募集に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 業務提携の内容

当社とエムスリーとの間で締結する資本及び業務提携契約において定められた業務提携内容は以下のとおりです。なお、以下の業務提携に関する具体的な条件等は、当社とエムスリーで別途協議の上定めるものとします。

- ① 当社グループによるうつ病バイオマーカーの実用化のための、エムスリーグループによる以下の事項に関する協力
  - ・うつ病バイオマーカーの市場調査や市場分析
  - ・うつ病バイオマーカーの認知度向上や導入先医療機関の拡大
  - ・うつ病検査受託サービスや研究用試薬の販路拡大
  - ・その他うつ病バイオマーカーの実用化・事業化に資すると認められる事項
- ② うつ病バイオマーカーの他、当社グループが発見または導入したバイオマーカーの体外診断用医薬品としての開発促進を目的とした、エムスリーグループの持つ臨床研究及び臨床試験支援サービス（CRO、SMO等）の活用を通じた協力
- ③ エムスリーグループが運営するサイト（m3.com等）を通じた、バイオマーカーのアイデア及びシーズの探索・発掘に関する協力
- ④ エムスリーグループと当社グループの間での人材交流等を通じた、それぞれの専門領域における知見・ノウハウ等の相互活用
- ⑤ エムスリーと当社は、上記①～④に定める事業に限定することなく、両社の業容拡大及び企業価値向上に資する協業機会が得られると判断した場合には、その実現に向けて協議するものとする

### 4. 業務提携を通じたシナジー追求と企業価値向上に向けた取り組み

今後、当社のバイオマーカー事業を中心とした事業分野において、下記の連携（協業）について協議を進め、両社のシナジーを追求するとともに、企業価値の向上に取り組んでまいります。

#### **STEP 1 シーズ探索に関する協業**

m3.comの調査プラットフォームを活用し、臨床現場の医師からバイオマーカーのアイデア等を募集することなどを通じて、当社のバイオマーカーシーズ探索の効率化・生産性向上を目指します。

#### **STEP 2 開発に関する協業**

エムスリー及びそのグループ会社による臨床研究及び臨床試験支援リソース（薬事コンサル、CRO、SMO等）を活用し、うつ病バイオマーカーを中心に、当社の有するパイプラインの実用化・事業化を加速します。

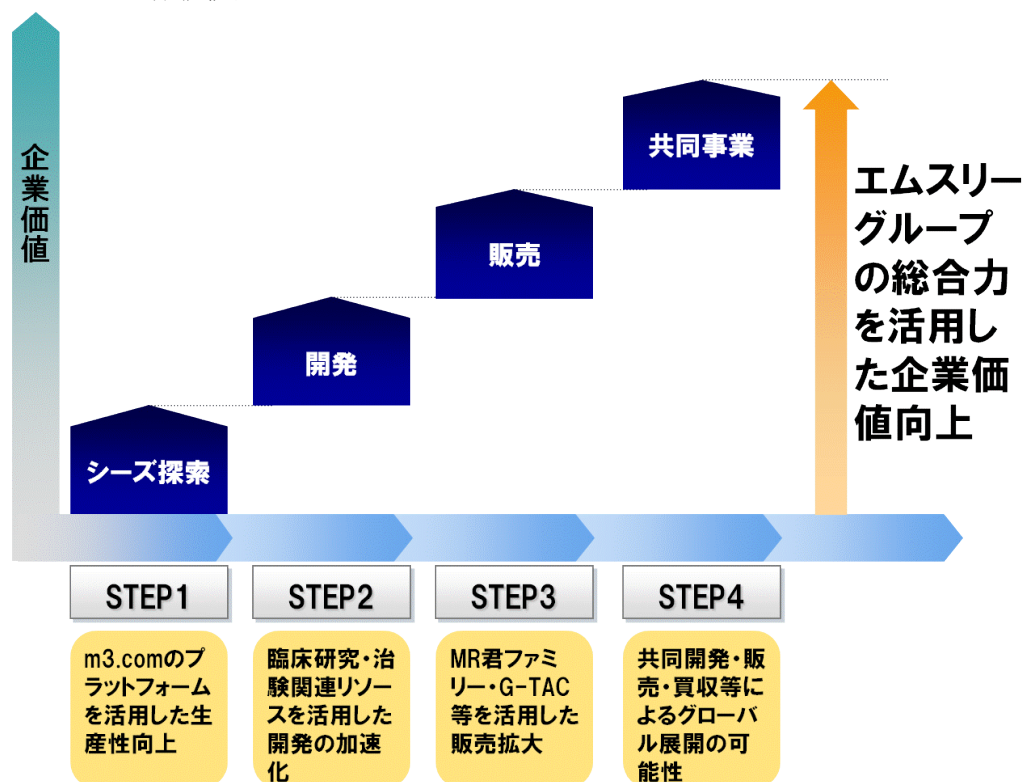
#### **STEP 3 販売に関する協業**

「MR君」ファミリー及びエムスリーの子会社であるG-TAC株式会社等、エムスリーグループのマーケティング支援リソースを活用し、うつ病バイオマーカーの実用化にかかる市場調査及び分析、認知度向上及び導入医療機関の拡大、販売拡大等を推進します。  
また、将来的には、うつ病バイオマーカーのグローバル展開のために、エムスリーグループの海外子会社等有するプラットフォームの活用も検討してまいります。

#### **STEP 4 共同事業の可能性**

将来的には当社とエムスリーグループ双方の経営リソースを集中し、バイオマーカーの共同開発や共同販売、共同買収等の共同事業展開の可能性を模索するとともに、各国におけるエムスリーグループのプラットフォームを活用した日本発のバイオマーカーのグローバル展開を目指します。

◆シナジーと企業価値向上のイメージ



5. 業務提携の相手先の概要

本件業務提携の相手先であるエムスリーの概要については、本日開示しております「第三者割当により発行される株式の募集に関するお知らせ」4～5頁をご参照ください。

6. 資本業務提携の日程

平成 28 年 5 月 24 日 取締役会決議  
 平成 28 年 5 月 24 日 本資本業務提携契約の締結  
 (業務提携に伴う事業開始日は、協議の上、定めるものとします。)

7. 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、本資本業務提携による効果が判明し、業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以上